

スマイルまなづる 151号

真鶴町立まなづる小学校
令和7年度学校だより

11月28日(金)

学校教育目標

「考える 関わる 創りだす」

～自分で考え 仲間と考え 創りだしたり解決したりする子の育成～



学校ホームページ用
2次元コード

<考え創りだす子>まなフェス ☆ハッピースターをさがせ☆

11月26日(水)の長屋休みから5時間目にかけて、ハッピー委員会主催の児童集会「まなフェス ☆ハッピースターをさがせ☆20周年バージョン」を行いました。目的は、なかよし班のメンバーで協力して楽しむことです。

【ルール】

- ① ハッピースターの目印をつけた人(子ども・先生)が校内を歩いています。
- ② なかよし班みんなで歩きながら、ハッピースターを探します。
- ③ ハッピースターを見つけたら、「ハッピー20!」とお互いに大きな声であいさつし、ジャンケンします。勝ったらシールをもらえます。シールには文字が一文字書いてあります。
- ④ 最後に、シールの文字を使ってみんなで言葉をつくります。つくった言葉の数と長さを競います。

10月の代表委員会からこの日まで、ハッピー委員会の児童が計画、準備、運営をしてきました。その努力が実り、なかよし班の仲が深まった楽しい集会となりました。子どもたち自身が、学校生活を楽しく過ごすためにはどうしたらよいか考えて実行に移す。とてもすばらしい姿です。



頭を寄せ合って言葉を考える子どもたち

学校公開日 ～ご参観ありがとうございました～

11月10日(月)11日(火)は学校公開日でした。平日ではありましたが多くの保護者・地域の皆様にご参観いただきました。1学期よりも成長した子どもたちの姿をご覧いただけたのではないかと思います。

写真のように、いくつかの出前授業や情報モラル教室も参観していただきました。体験学習や出前授業は、子どもたちが「実際に触れる・感じる」ことで学びを深め、学習意欲や社会性を育む大きな効果があります。専門家からの直接指導は、教室だけでは得られない「生きた学び」につながります。

アンケートでは温かな励みとなるコメントや忌憚のないご意見ありがとうございました。ここでは、励みになるコメントをいくつか紹介します。

【学校公開日アンケートより】

- ・家庭では見えづらい成長を見ることができてうれしく思います。
- ・公開日のたびに掲示物(子どもたちの作品)が変わっているので、毎回楽しみにしています。
- ・オープンな風があると感じます。先生方のやりとりがうまくいっているでしょう。
- ・情報モラルの授業は、みんなちゃんと聞けるように工夫されていて良かったです。考える力が付くような授業でした。
- ・環境ボランティアのお花がかわいかったです。



4年生 車いすバスケット体験



5年生 図工 中川一政作品模写

「登下校や放課後の児童の安全に関しては、学校の管理下ではなく保護者の管理下」について

11月から週2回、下校時のスクールバス乗車確認を保護者ボランティアさんに行ってもらっています。ありがとうございます。タイトルにあるように、放課後は保護者の管理下(責任)となります。学校では道徳の時間や日常で、ルールやマナーを守る、公共施設の使い方、危険な遊びはしないなどの指導を行っています。「放課後の情報センターの使い方がよくない。」と、教育委員会に苦情の連絡が入ることがあると聞いています。ご家庭でのご指導もよろしくお願いいたします。

